

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム「ゆうゆう」

作成日 平成26年5月1日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	入居者の高齢化と重度化で、地域との関わりが少なくなりつつある。入居者は自分の生活が精一杯で、職員も介護や業務に追われ、地域に目を向ける余裕がない。	サロンや老人クラブを通して地域住民と交流しながら、住み慣れた地域で暮らし続ける。	地域に出る入居者が少ないので、近隣住民が事業所に足を運びやすいサロンの開設や老人クラブとの交流を企画する。	次回の外部評価までの一年もしくは二年間。
2	10	家族との交流を通して意見・要望を運営やサービスに反映する機会や対策が十分に機能していない。	家族を交えた食事会や茶話会を通して日常的な親睦・交流の機会が増え、信頼関係を構築しながら意見や要望を運営やサービスに反映させる。	運営推進会議やサービス担当者会議に特定の家族のみ出席していたので、今後は個別に食事会や茶話会を設けて交流の機会を増やす。	次回の外部評価までの一年もしくは二年間。
3	35	事業所開設以前に近くの川が氾濫して水害に見舞われた地域でありながら、防災意識が薄れて具体的な防災対策や避難訓練を実施していない。	住民・自治体と連携した地域防災訓練を実践し、防災意識と連携を深める。	運営推進会議に自治会・住民・民生委員・自治体の代表が出席するので、地域防災について訓練や講習会などの実施を提案して実践に繋げる。	次回の外部評価までの一年もしくは二年間。
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。